

小中高校生、高専生、大学学部、専門学校生の皆さん、
情報処理学会のジュニア会員になりませんか？

2017年度

会費
無料

ジュニア 会員 募集!!

人気の学会誌が読める！

面白くてためになる情報処理学会の月刊誌「情報処理」を電子図書館で無料閲覧しよう！

電子図書館をフルに活用できる！

幅広いトピックをカバーする研究報告や専門的な論文を無料で読もう！

学会のイベントにお得に参加できる！

無料またはジュニア会員価格でお得に参加しよう！



入会について

どうすれば入会できますか？

下記のジュニア会員専用の入会申込フォームで、オンラインで登録が完了します。

<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai-junior.html>

未成年の方は、指導教員または保護者の氏名欄にもご記入ください。



いつまでに申し込みが必要ですか？

この期日を過ぎてから申し込みをされた方は、翌年度継続扱いにて承ります。

毎年 **10月31日** まで

何年生まで申し込みできますか？

対象者は、下記の通りです。2017年4月の学年でご判断ください。

小中高校生

大学学部 **3年生以下**

高等専門学校専攻科 **1年生以下**

短期大学生

専門学校生

※ただし、以前「正会員」にご入会いただいている方はこの制度をご利用いただけません。

皆さんの入会
お待ちしております！



ジュニア会員とは

ジュニア会員制度の概要

若い世代の学生の皆様に、情報処理学会のコンテンツに触れてもらえる機会を増やすことで、学生の皆様のステップアップに繋がっていただくとともに、学術と産業の発展に貢献できればと考えて、この制度を始めることにしました。

ジュニア会員のサービス内容

- 会費が無料です。
 - 創刊号から最新号まですべての「情報処理」を電子図書館で無料閲覧できます。紙の冊子での配布はありません。
 - 電子図書館に掲載しているその他の有料論文もすべて無料閲覧できます。
 - 本会のイベントは無料(またはジュニア会員価格)で参加できます。イベントによっては参加できない場合があります。
 - すべての研究発表会へ原則無料で参加できます。
- ※会員証はイベント参加時にご持参ください。

会員資格の有効期間と会員継続方法

- 会員資格の有効期間：入会日から年度末(3月末)まで
- 学生証の確認をさせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 会員継続方法：毎年11月上旬に、電子メールで会員継続意思確認のご連絡をさせていただきますので、回答フォームより11月末までにご回答をお願いいたします。期日までにご回答を頂けない場合には、対象外となる方につきましては年度末をもって退会とさせていただきます。翌年4月に対象者でなくなって有料会員(正会員または学生会員)を希望された方には、翌年度の会費支払いのご案内を1月頃にお送りします。会員継続をしない場合には、3月末までに退会連絡をしてください。

情報処理学会ってどんなところ？ ⇒ 詳細は裏面へ



会員には、次の5つの種別があります。

- ・**名誉会員**：当学会の活動において特別な功績があり、総会で推挙された方
- ・**正会員**：企業や大学や研究機関などで仕事として情報処理分野に携わっている方
- ・**学生会員**：大学や大学院などで勉強中の学生の方
- ・**ジュニア会員**：小学生～大学学部3年生以下の学生の方
- ・**賛助会員**：当学会の活動をサポートする団体など

機関誌は、次のとおりです。 電子図書館で読むことができます。

- ・**学会誌「情報処理」**：第一人者による特集記事やさまざまな業界の方の巻頭コラムを掲載しています。
- ・**論文誌**：ジャーナル、トランザクション、JIP、デジタルプラクティスの4誌があり、主に研究成果を論文として投稿したものを掲載しています。査読のある論文誌は博士号取得を目指している方にお勧めです。

教育 ～次世代の育成、活躍の場の創造～

大学の標準カリキュラム策定や JABEE認定審査、認定情報技術者(CITP)の認証および認定証の発行のほか、教員免許更新講習や講演会、シンポジウムを開催しています。

標準化 ～情報規格調査会～

ISO/IEC JTC1の国内審議団体として、情報技術の国際標準開発に参加しています。

国際交流 ～グローバル化の推進～

IFIP(情報処理国際連合)に日本を代表して加盟しています。また、IEEE、IEEE-CS、ACM、KIISE(韓国)、CSI(インド)、CCF(中国)など海外学協会と提携して国際会議など、情報交換・交流の場を提供しています。

情報処理学会とは？

コンピュータなどの情報機器およびそれに搭載するソフトウェアの研究・開発・製造・運用などにかかわる分野で活動されている社会人や学生の皆様に会員としてご入会いただき、機関誌やセミナーなどを通じて情報処理分野の知見をお届けするとともに、最新の研究成果を発表する場を提供している学術団体です。

1960年に設立し、社団法人を経て、2010年に一般社団法人となりました。

セミナーなどは、 主に社会人やITエンジニア向けの イベントです。

- ・連続セミナー、短期集中セミナー
- ・ソフトウェアジャパン、ITフォーラム

発表する場とは、次のようなイベントです。

- ・**全国大会**(3月)、**FIT**(9月)：それぞれ年1回開催する最も大規模なイベントです。学生の参加が多いのが特徴です。
- ・**研究発表会**：40分野の研究会があります。それぞれの研究会に登録している会員が中心となって、最新の研究成果を発表する場です。比較的小規模なイベントですが、合計すると1年間で100回以上開催しています。複数の研究会が合同で開催する場合があります。
- ・**シンポジウム**：研究会が主体となって開催する中規模なイベントです。
- ・**Samurai Coding**：ゲームをテーマにした人工知能およびプログラミングのスキルを競い合うコンテストです。年齢制限無しで学生も社会人もだれでも参加できます。

表彰 ～顕著な業績等の顕彰～

本会の事業に対する顕著な貢献、優れた研究や論文等を対象に賞を設け、会員の学術・技術の向上を奨励しています。

支部 ～全国に展開し、地域密着での活動～

全国に8支部[北海道、東北、東海、北陸、関西、中国、四国、九州]が地域に密着した活動を行っています。

● お問合せ先

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門

E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8370

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

<http://www.ipsj.or.jp/>

